



ほけんだより 9月



2015/9/1 厚生館保育園

8月は猛暑の連続で、熱中症で救急搬送されたニュースが毎日のように入ってきていましたが、後半に入り、天気は一変し雨が多く、気温も下がり一気に秋めいてきています。このまま秋になってしまうのか・・・。

9月15日は中秋の名月です。秋は夏より水蒸気量が少ないため月がきれいに見え、また冬より月の通り道が近いので、お月見に最適だと言う説があるそうです。

何かと忙しい毎日ですが、親子で一緒に秋の夜空に輝く月を眺めるひと時を楽しんでみてはいかがでしょうか。

7月・8月の感染症

手足口病：ひよこ（6名）うさぎ（8名）たんぽぽ（1名）もも（2名）はと（7名）

ヘルパンギーナ：ひよこ（3名）うさぎ（3名）たんぽぽ（4名）おひさま（3名）はと（1名）

感染性胃腸炎：ひよこ（2名）はと（1名） 伝染性化膿疹（とびひ）：たんぽぽ（1名）もも（1名）

流行性角結膜炎：うさぎ（1名）

手足口病に関しては、全国で大流行し重症化するお子さんもいました。今現在は収束に向かっているようですが、新アデノウイルスが認知されたとのニュースが飛び込んできました。9月に入ってから流行するのではないかとされているようです。お子さんの体調には十分気をつけましょう。

9月9日は救急の日 おぼえておこう！自分でできる



転んで擦り剥き血がでた時



① 水道水で、よく洗います。②清潔なガーゼやハンカチで押さえて止血します。③絆創膏を貼ります。

鼻血が出たとき



① 下を向いて鼻をつまみます。②鼻の奥に向かって強く押さえます。③血は飲み込まず吐き出します。

やけどした時



①水道水で、痛みがなくなるまで冷やします。（痛みが強い場合は、洗面器に水をため水道水を出しながら、やけどの面に直接かからないように冷やしましょう。）※5～10分が目安

目に何か入った時



①水を入れた洗面器に顔をつけて、まばたきをします。②目をこすると傷がつくので、やめましょう。

ぶつけた時、はさんだ時、ひねった時

①安静、ケガの部位を動かさない。②内出血や腫れを抑えるために冷やす。③包帯などで圧迫して、内出血や腫れを抑える。

④ケガの部位を心臓より高く上げて、内出血や腫れをおさえる。⑤必ず受診をする。

“とんび座り”に気をつけて！

“とんび座り”という言葉を知っていますか？とんび座りは、割り座、女の子座り、ぺちゃんこ座りなどともいわれ、足の形が正座のくずれたW型（飛んでいるとんびの翼に似ている）、両かかとの間にお尻をぺたんと落とした座り方です。この“とんび座り”をしていると、股関節に近い大腿骨頸部の前方へ過度の捻れによって大腿骨全体が内に捻れ、歩行時や走る時に足が内に向く「内旋歩行（内股歩き）」になってしまいます。子どものうちは関節が柔らかくこの座り方が習慣になりやすいので、固定しないうちに何度でも足を前に投げ出して座らせる形に直してあげてください。固定してしまうと手術でしか直せなくなってしまうので、ご家庭でもお子さんの座り方に注意を向けてみてください。

9月の保健行事

- 1日（火）身体測定（2～5才児）
- 4日（金）地域身体測定
- 7日（月）身体測定（0, 1才児）
- 11日（金）地域ベビーマッサージ・育児相談
- 14日（月）地域・0才児健診
- 18日（金）地域ベビーマッサージ・育児相談
- 25日（金）地域ベビーマッサージ・育児相談

